

## 【NEWS RELEASE】

2026年3月10日

SMBC日興証券株式会社

鹿島建設株式会社のネイチャーボンド引受けのお知らせ

SMBC日興証券株式会社(以下「当社」)は、この度、鹿島建設株式会社(代表取締役会長兼社長:押味 至一、本社所在地:東京都港区)が発行します鹿島建設ネイチャーボンド※<sup>1</sup>(以下「本ネイチャーボンド」)の引受けにおいて、事務主幹事およびストラクチャリング・エージェント※<sup>2</sup>を務めましたのでお知らせいたします。

鹿島建設グループは、事業活動や中期経営計画における施策と、SDGsをはじめとした社会課題との関連性を整理し、社会課題の解決とグループの持続的成長を両立させるためのマテリアリティ(重要課題)として7項目を定めています。

これらのうち「脱炭素・資源循環・自然再興への貢献」に関しては、環境への取り組みの基本として「鹿島環境ビジョン:トリプル Zero2050」を見直し、2024年に「鹿島環境ビジョン 2050plus」として改定しました。3つの分野「脱炭素」「資源循環」「自然再興」が相互に関連しあっている(相乗効果・トレードオフ)ことを認識のうえ、2050年カーボンニュートラル、サーキュラーエコノミー、ネイチャーポジティブの実現に向けたグループの目標や行動計画を再構築しています。

今般、環境保全と経済活動が両立する持続可能な社会の実現に向けた取り組みをファイナンスの側面からも推進するため、グリーン/ネイチャーボンド フレームワークを策定し、ネイチャーボンドを発行しています。

本ネイチャーボンドの調達資金は、自社保養所「KX-FOREST KARUIZAWA」の建設資金のリファイナンス及び東北支店ビルの建替え資金に充当される予定です。

当社は、2018年に日系証券会社で初めてサステナビリティ領域専門組織を発足させ、現在は、お客様の事業・財務戦略とサステナビリティ戦略を一体で支援する体制を構築することで、高度化・多様化するお客様のニーズにお応えしています。

この度の引受けは、日本におけるサステナブルファイナンスの更なる拡大に繋がるものと考えています。今後もお客様のネイチャーボンドの引受けを通じて、当社はSDGsの掲げる以下の目標達成に貢献してまいります。

いっしょに、明日のこと。  
Share the Future SMBC日興証券

※1 ネイチャーボンドとは、国際資本市場協会 (ICMA) が 2025 年 6 月に公表した「Sustainable Bonds for Nature: A Practitioner's Guide」で定義した、グリーンボンド原則に準拠し、生物多様性や生態系の回復・保全などの自然関連プロジェクトの資金調達を目的とする債券です。

※2 SDGs 債発行等のサステナブルファイナンスの実行において、フレームワークの策定および第三者評価取得のための助言等を通じて、サステナブルファイナンスの実行支援を行う者のことです。

**【本ネイチャーボンドの概要】**

名称	鹿島建設株式会社第 53 回無担保社債 (社債間限定同順位特約付) (ネイチャーボンド)
年限	10 年
利率	2.553%
発行額	100 億円
条件決定日	2026 年 3 月 4 日
払込日	2026 年 3 月 10 日
償還日	2036 年 3 月 10 日
取得格付	A+(R&I)
第三者評価機関	株式会社格付投資情報センター (R&I)
ストラクチャリング・ エージェント	SMBC日興証券株式会社
資金用途	① 自社保養所「KX-FOREST KARUIZAWA」の建設資金のリファイナンス ② 東北支店ビルの建替え資金
主幹事証券会社	SMBC日興証券株式会社 大和証券株式会社 野村証券株式会社

以 上